

新潟大学医学部放射線医学教室 業績 和文論文 2009 年～2000 年

――2009――

1. 堀祐郎：Dual Source CT に期待できること、Coronary Intervention5(2)：25-29, 2009
2. 堀祐郎：Dual Source CT による冠動脈 CT：不整脈症例への対応、映像情報 Medical41(7)：77-81, 2009
3. 堀祐郎：心臓 CT の技術進歩と臨床にもたらす影響―DSCT による変化[国立循環器病センター]、INNERVISION24(5)：19-21, 2009
4. 小田野行男：核医学からみる認知症の予防の考え方、臨床核医学 42(4)：50-54, 2009
5. 岡本浩一郎、淡路正則、石川和宏、稲川正一、登木口進、他：頭部外傷 画像診断のポイントとピットフォール、臨床放射線 54(8)：1005-1018, 2009
6. 堀井陽祐、奥泉譲、木原好則、山名展子：単純 CT により診断できた hemosuccus pancreaticus の 1 例、臨床放射線 54(4)：529-533, 2009
7. 堀祐郎：Siemens SOMATOM Definition Flash の特徴と初期使用経験、Rad Fan7(13)：33-35, 2009
8. 佐藤祐一、横山純二、竹内学、小林正明、青柳豊、成澤林太郎、土田恵美子、本間照、味岡洋一：胃 MALT リンパ腫に対する Helicobacter pylori 除菌治療後の長期予後②―IgH 再構成検査併用の有用性について―、Helicobacter Research13(4)：276-279, 2009
9. 松本康男：ノパリスによる肺癌の定位放射線治療の短期治療成績、新潟医学会雑誌 123(3)：111-116, 2009
10. 松本康男：放射線治療医（腫瘍医）の現状と問題点、県立がんセンター新潟病院誌 48(1)：13-18, 2009
11. 杉田公、松本康男：Sr-89 による転移性骨腫瘍の治療、新潟医学会雑誌 123：107-111, 2009
12. 松本康男：ノパリスでのピンポイント治療(定位放射線治療)について、新潟市医師会報 455：1-9, 2009
13. 杉田公、松本康男、鮎川文夫：2008 年放射線治療の概要、県立がんセンター新潟病院誌 48(2)：18, 2009
14. 杉田公、松本康男：超高精度放射線治療の進歩 2. 89Sr(ストロンチウム-89)による転移性骨腫瘍の治療、新潟医学会雑誌別刷 123(3)：107, 2009
15. 高橋直也、水沢康彦、広瀬保夫：診療放射線技師のための Ai 入門。地方病院における Ai の実際、日本放射線技師会雑誌 56：902-907, 2009
16. 高橋直也：RSNA2008 トピックス「死亡時画像診断 (Ai)・法医学画像関連レポート」～放射線科医の立場から～、Radfan7：52-53, 2009
17. 小田野行男：18F-FDG による脳 PET 検診の有用性、茨城核医学 14(1)：7-12, 2009
18. 佐藤敏輝：胃癌の発見経緯と予後、新潟県厚生連医学会誌 18(1)：41-44, 2009
19. 佐藤敏輝：情報の電子化は医療に何をもたらしたか、新潟県診療録管理研究会 ニュースレター10：3-5, 2009

――2008――

1. 堀祐郎：薬事承認後の腹部ステントグラフト内挿術の現況 -Zenith を中心に-、Rad Fan6(9)：82-84, 2008
2. 石川浩志：GGO と肺内リンパ節らしさと経時変化に着目した小病変（5-6mm 以下）の鑑別法、CT 検診 15(3)：138-142, 2008
3. 岡本浩一郎、淡路正則、石川和宏、稲川正一、登木口進：内耳の先天性奇形、臨床放射線 53(11)：1334-1341, 2008
4. 岡本浩一郎、淡路正則、石川和宏、稲川正一、他：内耳神経・顔面神経疾患、臨床放射線 53(11)：1316-1323, 2008
5. 稲川正一：追悼 Pierre Louis Lasjaunias、Journal of Neuroendovascular Therapy2：164-165, 2008

――2007――

1. 岡本浩一郎、淡路正則：認知症の画像診断、新潟医学会雑誌 121：441-444, 2007
2. 岡本浩一郎、淡路正則：認知症のすべて 認知症の画像診断、新潟医学会雑誌 121(8)：441-444, 2007
3. 石川和宏、岡本浩一郎、淡路正則、古澤哲哉、笹井啓資：全面改訂・小児中枢神経疾患の画像診断 2008、基礎・総論編、各種撮像法の特徴と検査法。MR cisternography, MR ventriculography はどのように撮像するのですか。どのような病変に有用ですか。、小児内科 39(増刊)：64-67, 2007
4. 石川和宏、岡本浩一郎、淡路正則、古澤哲哉、笹井啓資：全面改訂・小児中枢神経疾患の画像診断 2008、基礎・総論編、疑う疾患からみた画像診断法、MRI 撮像法の選択。代謝・変性・脱髄疾患を疑うときは、どのような画像診断法を用いればよいですか。、小児内科 39(増刊)：95-96, 2007

5. 石川和宏、岡本浩一郎、淡路正則、古澤哲哉、笹井啓資：全面改訂・小児中枢神経疾患の画像診断 2008、基礎・総論編、疑う疾患からみた画像診断法、MRI 撮像法の選択。頭部外傷を疑うときは、どのような画像診断法を用いればよいですか。、小児内科 39 (増刊) : 97-98, 2007
6. 石川和宏、岡本浩一郎、淡路正則、古澤哲哉、笹井啓資：画像診断ライブラリー 男性のプロラクチン産生性下垂体腺腫の画像所見、日本医事新報 4328 : 53-56, 2007
7. 岡本浩一郎、他：MRI 用簡易ファントムを用いた磁化率強調像 (Susceptibility-weighted Imaging : SWI) の基礎的検討、日放技誌 63 (9) : 1093-1098, 2007
8. 関裕史、椎名真：大腸癌肝転移に対するリザーバー動注化学療法、Radiology Frontier10 (2) : 75-81, 2007
9. 石川和宏、古澤哲哉、岡本浩一郎、笹井啓資、他：正常圧水頭症様症状で発症した脊髄神経鞘腫の一例、Radiation Medicine25 (Suppl. I) : 19, 2007
10. 松本康男：ノパリスによる体幹部定位放射線治療、定位放射線治療 11 : 1-12, 2007
11. 加村毅：肝細胞癌の早期発見のための画像診断、新潟市医師会報 436 : 3-11, 2007
12. 堀井陽祐、他：第 2 回病診連携臨床病理検討会 (CPC) 報告 世界で初めて発見されたインスリンを 13 年間使用した 1 例 (Leonard Thompson) と持続皮下インスリン注入療法 (CS II) で 26 年間治療した不安定型 I 型糖尿病の 1 例の臨床経過と剖検所見の比較、長岡赤十字病院医学雑誌 20 (1) : 71-75, 2007
13. 吉村宣彦：【肺血栓塞栓症に必要な画像診断および IVR】MDCT による深部静脈血栓症の評価、臨床画像 22 (7) : 778-783, 2007
14. 古泉直也、石川浩志、笹井啓資、他：喫煙による肺 CT に対する画像工学的評価法の基礎研究、電子情報通信学会技術研究報告 (ME とバイオサイバネティックス)107 (218) : 19-21, 2007
15. 小田純一、秋田眞一、古泉直也、塚田博、谷由子、木原好則、森田哲郎、石川浩志、奥泉美奈、他：胸部間接撮影による肺癌検診成績 高度に精度管理された地域での検討、肺癌 47 (6) : 707-715, 2007
16. 谷由子、他：間質性肺炎の一例 病診連携 CPC 症例、長岡赤十字病院医学雑誌 19 (1) : 17-23, 2007
17. 高野徹、加村毅、浦川佳美、高木聡、山本哲史、笹井啓資：転移性肝腫瘍に近接してみられた限局性過形成の 1 例、腹部画像診断アトラス 12 : 70-71, 2007

――2006――

1. 岡本浩一郎、石川和宏、古澤哲哉、登木口進、他：知っていると得をする CT・MRI のサイン：中枢神経系 [1]、臨床画像 22 (1) : 122-126, 2006
2. 岡本浩一郎、石川和宏、古澤哲哉、登木口進、他：知っていると得をする CT・MRI のサイン：中枢神経系 [2]、臨床画像 22 (2) : 226-230, 2006
3. 岡本浩一郎、淡路正則、石川和宏、古澤哲哉、登木口進：【神経画像診断の新しい展開 CT と MR】MR の応用 MR cisternography、Clinical Neuroscience24 (4) : 419-422, 2006
4. 岡本浩一郎、古澤哲哉、他：視神経炎の MRI 造影後 FIESTA 像所見、眼科臨床医報 100 (11) : 916, 2006
5. 海津元樹：中心静脈カテーテル挿入に伴う鎖骨下静脈血栓症の診断、映像情報 Medical38 (3) : 389, 2006
6. 海津元樹、加村毅、他：肝細胞癌と結腸癌肝転移が併存した 1 切除例、消化器画像 8 (3) : 351-356, 2006
7. 奥泉美奈、他：消化器 MRI の読み方 脾嚢胞性病変 先天性嚢胞、臨床消化器内科 21 (5) : 631-636, 2006
8. 奥泉美奈、他：消化器 MRI の読み方 脾嚢胞性病変 Solid pseudopapillary tumor (SPT)、臨床消化器内科 21 (4) : 483-492, 2006
9. 奥泉美奈、他：消化器 MRI の読み方 脾嚢胞性病変 脾管内粘液性腫瘍 (IPMT)、臨床消化器内科 21 (3) : 369-380, 2006
10. 奥泉美奈、他：消化器 MRI の読み方 脾嚢胞性病変 粘液性腫瘍性嚢胞、臨床消化器内科 21 (2) : 239-247, 2006
11. 奥泉美奈、他：消化器 MRI の読み方 脾嚢胞性病変 漿液性嚢胞腫瘍、臨床消化器内科 21 (1) : 101-111, 2006
12. 山名展子、末山博男、山ノ井忠良、他：超高齢者食道癌に対する加速過分割照射、新潟県立中央病院医誌 14 (1) : 1-5, 2006
13. 松本康男、他：肺癌に対する気管・気管支腔内照射、肺癌 46 : 1-6, 2006
14. 山本哲史、加村毅、他：【アルコール性肝障害における結節性病変 画像と病理】CTHA 後期相でコロナ様濃染を呈した慢性アルコール性肝疾患に生じた多発性多血性過形成結節の 1 例、消化器画像 8 (5) : 567-572, 2006

1. 岡本浩一郎、古澤哲哉、石川和宏：脳腫瘍を疑ったとき、*medicina*42(3)：466-468, 2005
2. 岡本浩一郎、石川和宏、古澤哲哉：脳腫瘍の画像診断：概論、*日本臨床* 63(suppl.9)：207-211, 2005
3. 岡本浩一郎：頭部 MRI における偽病変、*Radiology Frontier*8(2)：152-153, 2005
4. 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、笹井啓資：脳腫瘍類似疾患の画像診断、*日本医事新報* 4215：69-72, 2005
5. 笹井啓資：腫瘍内微小循環と癌治療、*癌の臨床* 51(5)：353-358, 2005
6. 笹井啓資：骨転移に伴う痛みとそのコントロール、*JOHNS*21(6)：907-909, 2005
7. 笹井啓資、他：前立腺癌に対する 3D-CRT/IMRT、*臨床放射線* 50(5)：611-618, 2005
8. 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、笹井啓資、内藤健一、大越幸和：頭部腫瘍性病変における造影 CISS と造影 3DFIESTA の有用性、*インナービジョン* 20(1)：62-65, 2005
9. 古澤哲哉、岡本浩一郎：【最近の画像診断の進歩 CT, MRI, PET】CTA と MRA—それぞれの特徴と欠点、*日本医師会雑誌* 134(9)：1719-1721, 2005
10. 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、笹井啓資：画像診断ライブラリー 脳腫瘍類似疾患の画像診断、*日本医事新報* 4215：69-72, 2005
11. 古澤哲哉、岡本浩一郎：CTA と MRA—それぞれの特徴と欠点、*日本医師会雑誌* 134(9)：1719-1721, 2005
12. 石川和宏、古澤哲哉、岡本浩一郎：ライマリケア医のための MRI 講座 (1) 頭部 MRI、*JIM*15：104-107, 2005
13. 石川和宏、岡本浩一郎、古澤哲哉、笹井啓資：各領域で最近話題となっている疾患 (その 1) . 神経系、*臨床放射線* 50(12)：1609-1615, 2005
14. 石川和宏、古澤哲哉、岡本浩一郎、笹井啓資：MRI の使い方—頭部 MRI—、*JIM(Journal of Integrated Medicine)*15(2)：104-107, 2005
15. 石川和宏、古澤哲哉、岡本浩一郎、笹井啓資：頭部 MRI、*JIM*15(2)：104-107, 2005
16. 松本康男、他：I 期食道癌に対する放射線治療成績の検討、*臨床放射線* 50：864-869, 2005
17. 松本康男、他：JASTRO 研究グループによる標準的放射線治療法を用いた食道表在癌の治療成績—中間報告—、*日放腫会誌* 17：187-193, 2005
18. 奥泉美奈、他：【拡散強調画像 最新画像温故知新】血管病変の拡散強調画像、*日独医報* 50(4)：652-663, 2005
19. 奥泉美奈、他：【軀幹部 MR 拡散強調画像】 Low b-value diffusion-weighted MR imaging、*日本磁気共鳴医学会雑誌* 25(4)：218-228, 2005
20. 奥泉美奈、他：【腎泌尿器疾患のわかりやすい画像診断 正常画像と異常画像】精巣疾患、腎と透析 59(2)：397-405, 2005
21. 奥泉美奈、他：消化器 MRI の読み方 コレステロージスと胆嚢コレステロールポリープ 鑑別診断、*臨床消化器内科* 20(13)：1835-1839, 2005
22. 奥泉美奈、他：消化器 MRI の読み方 コレステロージスと胆嚢コレステロールポリープ 病理と MR 所見、*臨床消化器内科* 20(12)：1717-1724, 2005
23. 奥泉美奈、他：消化器 MRI の読み方 胆嚢腺筋腫症 合併症、*臨床消化器内科* 20(11)：1603-1609, 2005
24. 奥泉美奈、他：消化器 MRI の読み方 胆嚢腺筋腫症 病態・症状、画像所見を中心に、*臨床消化器内科* 20(10)：1437-1444, 2005
25. 奥泉美奈、他：消化器 MRI の読み方 上腹部領域での拡散強調画像の撮像と読影 臨床的有用性、問題点、*臨床消化器内科* 20(9)：1329-1337, 2005
26. 奥泉美奈、他：消化器 MRI の読み方 上腹部領域での拡散強調画像の撮像と読影 原理、撮像方法、特徴、*臨床消化器内科* 20(8)：1201-1206, 2005
27. 堀祐郎、内山早苗、奥泉譲、伊藤猛、西原眞美子、吉村宣彦、木村元政、笹井啓資：臨床放射線(0009-9252)、*臨床放射線* 50(6)：778-783, 2005
28. 堀祐郎、内山早苗、奥泉譲、伊藤猛、西原眞美子、吉村宣彦、木村元政、笹井啓資：上腸間膜動脈解離：CT 所見の経時的変化の検討、*臨床放射線* 50(6)：778-783, 2005
29. 古泉直也、石川浩志、笹井啓資、福本一朗、他：肺腺癌における Noguchi らの分類間の移行の数理生物学的検討 近似関数の推計、*胸部 CT 検診* 12(2)：213-237, 2005
30. 伊藤瞳、木原好則、高木聡、他：卵巣粘液腫瘍を併発した子宮頸部悪性腺腫の 1 例、*臨床放射線* 50(7)：904-908, 2005
31. 山本哲史、他：肝臓ダイナミック MRI における 3D-VIBE 法に至適フリップ角の検討、*日本放射線技術学会雑誌* 61(10)：1441-1446, 2005
32. 杉田公、松本康男、椎名真、小田純一、関裕史、國井亮祐、伊藤瞳：2004 年放射線治療の概要、*県立がんセンター新潟病院医誌* 44(2)：61-62, 2005
33. 伊藤瞳、木原好則、高木聡、他：卵巣粘液腫瘍を併発した子宮頸部悪性腺腫の 1 例、*臨床放射線* 50(7)：904-908, 2005

34. 関裕史：リザーバー動注の基本と実際：カテーテル留置手技（切開法の場合）、日本血管造影・IVR学会雑誌 20：188-192，2005
35. 加村毅：C型肝炎から肝癌へ，肝癌撲滅を目指して 肝細胞癌の画像診断、新潟医学会雑誌 119(7)：391-401，2005
36. 吉村宣彦、堀祐郎、高野徹、尾崎利郎、木村元政、笹井啓資：【心・大血管領域のMDCTとMRIの最前線】肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症における肺動脈と深部静脈の同時検索、映像情報 Medical37(1)：26-29，2005

---2004---

1. 岡本浩一郎、古澤哲哉、石川和宏：ちょっとハイレベルの日常遭遇する脳疾患—知っているとMRI読影が楽しくなる情— 炎症性疾患 症例1～9、画像診断 24(3)：304-321，2004
2. 岡本浩一郎：拡散強調像（DWI）による頭蓋内占拠性病変定性診断、脳神経外科速報 14(4)：385-390，2004
3. 岡本浩一郎：良悪性境界病変の画像診断：脳腫瘍：疾患概念と画像診断、臨床画像 20(12)：1344-1355，2004
4. 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、笹井啓資、内藤健一、大越幸和：症例で見る造影MRI 頭部造影MRIのトピックス 頭部腫瘍性病変における造影CISSと造影3D FIESTAの有用性、INNERVISION20(1)：62-65，2004
5. 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、笹井啓資：神経膠腫との鑑別が困難であった囊胞性髄膜腫の1例、日本医学放射線学会雑誌 64(6)：409，2004
6. 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、森田哲郎：Perineural extensionで発見された顎下腺腺様嚢胞癌のCTとMRI、新潟医学会雑誌 118(4)：234，2004
7. 古澤哲哉、岡本浩一郎、伊藤寿介、森井研、酒井邦夫：蝶形骨洞内腫瘍として発見された下垂体腺腫のCTとMRI、新潟医学会雑誌 118(4)：228，2004
8. 松本康男、他：放射線治療が著効した血管芽細胞腫（中川）の一例、日放腫会誌 16：53-57，2004
9. 松本康男、他：限局型小細胞肺癌に対する化学放射線治療成績と加速過分割法による予防的全脳照射の治療成績、肺癌 14：1-9，2004
10. 松本康男、他：悪性腫瘍放射線治療後の二次癌：全国アンケート調査と症例解析、癌の臨床 50：1081-1084，2004
11. 笹井啓資：独立行政法人化の中での放射線診療のあり方、新医療 31(4)：97-99，2004
12. 笹井啓資：治療 放射線療法 悪性リンパ腫のすべて、血液・腫瘍科 49(suppl.4)：353-361，2004
13. 加村毅、他：診断に苦慮した肝結核の1例、消化器画像 6(6)：791-795，2004
14. 加村毅：肝胆膵領域における腫瘍性病変の画像と病理】腫瘍形成性非腫瘍病変 肝臓 細菌性・アメーバ性肝膿瘍(解説/特集)、肝胆膵 49(5)：849-852，2004
15. 加村毅：【マルチスライスCTとMRIの臨床応用】消化器 限局性肝疾患、診断と治療 92(9)：1669-1684，2004
16. 加村毅、他：【IPMT由来浸潤癌と通常型膵管癌の違い】通常型膵管癌との鑑別に苦慮したIPMT由来浸潤癌の1例、消化器画像 6(1)：77-85，2004
17. 奥泉美奈、古泉直也、石川浩志、森田哲郎、笹井啓資、木原好則：【胸部画像診断 これだけ押さえれば大丈夫】胸部CTの基礎 腫瘍性病変のABC 肺癌、臨床画像 20(4)：82-91，2004
18. 杉田公 松本康男、堀井陽祐、椎名真、小田純一、関裕史、高橋おがわ、國井亮祐：2003年放射線治療の概要、県立がんセンター新潟病院医誌 43(2)：67-68，2004
19. 和田真一、大久保真樹、田中孝、吉村宣彦、笹井啓資、松本徹：CT angiographyの血管描出能とpoint spread functionの関係、胸部CT検診 10(2)：200-209，2004
20. 吉村宣彦、木村元政、他：先天性心疾患根治手術に係わる小児循環器科医の役割 各種インターベンションや血流モニターを用いた治療戦略、新潟医学会雑誌 118(2)：121-127，2004
21. 古泉直也、福本一朗、石川浩志、笹井啓資、他：Noguchi分類TypeAおよびTypeB+Cの最大径度数分布の近似関数の検討、電子情報通信学会技術研究報告(MEとバイオサイバネティクス)104(319)：13-16，2004
22. 石川浩志：Multidetector-row CTによる微小肺病変の高分解能CTと病理組織の対比、胸部CT検診 11(2)：83-86，2004
23. 海津元樹、赤澤宏平、羽柴正夫、小田純一、笹井啓資、他：ネットワークと情報技術が創出する新潟県での遠隔医療の取り組み、新潟県厚生連医誌 13(1)：42-46，2004

24. 高橋直也、湯川貴男、樋口健史、前田春男：放射線科 10 年間の医療進歩—高速 CT を用いた 3 次元画像と経皮生検—、新潟市民病院医誌 25：11-15, 2004

---2003---

1. 岡本浩一郎、古澤哲哉、石川和宏、大越幸和、他：造影 MRI のメルクマール-Contrast Enhanced MR Angiography- 3. 頸部、INNERVISION18(4)：92-97, 2003
2. 岡本浩一郎：画像診断でここまで分かる-各診断法の特徴-脳腫瘍、癌の臨床 49(9)：893-898, 2003
3. 岡本浩一郎、福本一朗、他：軽度アルツハイマー型痴呆における客観的診断の可能性、日本医用画像工学会雑誌 21：281-285, 2003
4. 松本康男、他：限局型小細胞肺癌の化学放射線治療成績、新潟県病医誌 51：6-13, 2003
5. 松本康男、他：粘膜下腫瘍様の形態を呈し放射線化学療法が奏効した食道腺癌の 1 例、ENDOSCOPIC FORUM for digestive disease19：33-39, 2003
6. 松本康男、他：放射線治療後の二次癌、放射線生物研究 38：421-435, 2003
7. 松本康男、山ノ井忠良、土田恵美子、杉田公、笹本龍太：放射線治療が著効を示した修復性巨細胞肉芽腫の一例、日本放射線腫瘍学会誌 15(2)：151-154, 2003
8. 加村毅、山本哲史、笹井啓資：これで決まり!マルチスライス CT 時代の腹部画像診断 限局性肝疾患、画像診断 23(4)：356-365, 2003
9. 加村毅、山本哲史、笹井啓資：限局性肝疾患、画像診断 23(4)：356-365, 2003
10. 古泉直也、石川浩志、森田哲郎、谷由子、奥泉美奈、斎藤友雄、笹井啓資、他：肺癌の radiological-mathematical correlation 野口分類組織型間移行の検討、電子情報通信学会技術研究報告(ME とバイオサイバネティックス)103(327)：37-39, 2003
11. 古泉直也、笹井啓資、他：成長曲線を加味した野口分類移行モデルの提案、電子情報通信学会技術研究報告(ME とバイオサイバネティックス)103(327)：41-44, 2003
12. 吉村宣彦、中川範人、堀祐郎、大井博之、尾崎利郎、加村毅、木村元政：MDCT による肺血栓塞栓症診断能の検討、臨床放射線 48(1)：167-172, 2003
13. 吉村宣彦、堀祐郎、大井博之、高野徹、中川範人、尾崎利郎、木村元政、笹井啓資：【血栓の画像診断】MDCT による深部静脈血栓症の評価、臨床画像 19(11)：1232-1236, 2003
14. 吉村宣彦、他：骨髓細胞移植を行った難治性 Buerger 病の一症例 当科における TACT trial 第一例目の経験、新潟医学会雑誌 117(4)：195-206, 2003
15. 笹井啓資：頭部疾患の定位放射線照射と画像診断 放射線腫瘍科医の立場から画像診断に求めるもの、臨床画像 19(1)：96-99, 2003
16. 笹井啓資：医療における放射線障害、総合臨床 52(10)：2823-2824, 2003
17. 石川浩志、古泉直也、内藤眞、梅津哉、森田哲郎、根本健夫、斎藤友雄、奥泉美奈、笹井啓資：切除径 5mm 以下の肺異型腺腫様過形成の高分解能 CT 所見、日本医学放射線学会雑誌 63(6)：311-315, 2003
18. 海津元樹、他：急性肺炎に左胃大網動脈からの脾仮性嚢胞内出血を併発した 1 例、臨床画像 19(8)：908-912, 2003
19. 杉田公 松本康男、高沢展子、椎名真、小田純一、関裕史、高橋おがわ：2002 年放射線治療の概要、県立がんセンター新潟病院医誌 42(2)：68-69, 2003
20. 笹本龍太、小田野行男、笹井啓資：放射線腎障害（放射線腎症）、腎と透析 55(増刊)：413-415, 2003
21. 堀祐郎、吉村宣彦、木村元政、笹井啓資：【肺血栓塞栓症をめぐる話題】血行動態からみた肺血栓塞栓症、THE LUNG-perspectives11(2)：162-167, 2003
22. 尾崎利郎、関裕史、加村毅、山本哲史、吉村宣彦、岡本浩一郎、笹井啓資、木村元政：血栓化により自然退縮した、急性肺炎に伴う脾仮性動脈瘤の 1 例、臨床放射線 48(8)：996-999, 2003

――2002――

1. 岡本浩一郎：神経放射線は難しくない：基本的知識へのアプローチ「脳血管障害・血管性病変」、画像診断 22(11)：1201-1210, 2002
2. 岡本浩一郎、福本一朗、他：頭部 MR 画像を用いたアルツハイマー型痴呆客観的診断法の基礎研究、ME とバイオサイバネティクス研究会、信学技報 MBE2000-53-66 100(330)：17-22, 2002
3. 土田恵美子、他：胃悪性リンパ腫に対する非切除放射線治療の試みー日本放射線腫瘍学会調査研究グループと悪性リンパ腫治療研究会の共用ガイドラインによる治療結果の検討、日放腫会誌 14(1)：61-67, 2002
4. 土田恵美子、他：節外性悪性リンパ腫一部位別治療から病理診断別治療へー、日放腫会誌 14(1)：1-14, 2002
5. 堀祐郎、他：慢性右室圧負荷患者における 123I-BMIPP 心筋脂肪酸代謝画像の特徴：心室中隔部の集積低下所見の臨床的意義、日本医学放射線学会雑誌 62(8)：430-435, 2002
6. 堀祐郎、他：リアルタイムシネによる心機能評価、INNERVISION17(9)：19-21, 2002
7. 吉村宣彦、他：当科における再生医学導入の試み自家骨髄細胞移植を施行したパージャヤー病の 1 例、新潟県医師会報 633：9-12, 2002
8. 吉村宣彦、木村元政、他：両側総腸骨静脈から肝静脈近位部下大静脈に及ぶ広範な血栓性静脈閉塞症の 1 例、呼吸と循環 50(2)：221-225, 2002
9. 加村毅、他：硬化型肝細胞癌の初期画像所見を確認しえた 1 例、消化器画像 4(4)：473-478, 2002
10. 加村毅、山本哲史、関裕史、吉村宣彦、尾崎利郎、木村元政、酒井邦夫、市田隆文、高野徹、高木聡：純アルコール性慢性肝疾患にみられる多血性肝腫瘍性病変の検討、臨床放射線 47(5)：655-662, 2002
11. 松本康男、他：放射線治療後の二次癌の潜伏期間に関する検討ー全国アンケート調査による 54 例の解析ー、日本医放会誌 62：27-31, 2002
12. 石川浩志：切除径 5mm 以下の限局性肺病変における病理組織と高分解能 CT の対比ーMultidetector-row CT による陰影の同定と検出ー、日本医学放射線学会雑誌 62(8)：415-422, 2002
13. 関裕史：肝動注カテーテル留置法、INNERVISION17(10)：48-50, 2002
14. 佐藤洋子、椎名眞、小田純一、関裕史、斎藤友雄、斎藤眞理、植松孝悦、小林晋一、海津元樹、山ノ井忠良、大井博之、淡路正則、他：乳癌肝転移の CT 所見、県立がんセンター新潟病院医誌 41(2)：96-101, 2002
15. 石川和宏、古澤哲哉、岡本浩一郎：脳ドックにて発見された斜位部病変の 1 例、第 38 回日本医学放射線学会秋季臨床大会ーフィルム教育展示症例集ー：4-5, 2002
16. 笹本龍太：食道癌の放射線療法後または化学放射線療法後における心拡大に関する臨床的検討、日放腫会誌 14：153-160, 2002

――2001――

1. 加村毅、山本哲史、酒井邦夫：肝癌と鑑別を要する過形成性変化(1)ー慢性アルコール性肝障害に伴う過形成性変化、画像診断 21：52-55, 2001
2. 土田恵美子、杉田公、松本康男、笹本龍太、酒井邦夫、末山博男、山ノ井忠良、伊藤猛、梅津尚男：子宮腔長が短い子宮頸癌の放射線治療成績、臨床放射線 46(12)：1499-1505, 2001
3. 土田恵美子、酒井邦夫、笹本龍太、松本康男、杉田公、伊藤猛：Low-grade glioma の放射線治療成績ー予後因子と有害事象の検討ー、日本放射線腫瘍学会誌 13：163-169, 2001
4. 末山博男、松本康男、他：食道癌の脳転移：臨床像と治療成績、日本医放会誌 61：534-539, 2001
5. 松月由子、西原眞美子、伊藤猛、國井亮祐、高野徹、尾崎利郎：急性上腸間膜動脈閉塞症の CT 所見、長岡赤十字病院医学雑誌 14：35-40, 2001
6. 植松孝悦：乳癌の画像診断についてー基礎編ー、新潟県臨床衛生検査技師会誌 41：2-8, 2001
7. 植松孝悦：乳癌診断における CT の意義、日本医事新報 4053：93-94, 2001
8. 牧野晴彦、植松孝悦、他：ヘリカル CT を用いた非浸潤性乳管癌(DCIS)の診断、非浸潤性乳管癌の基礎と臨床：118-123, 2001
9. 岡本浩一郎：血管内治療における放射線被曝と防護、新潟医学会雑誌 115(11)：574-577, 2001
10. 岡本浩一郎：頭部画像診断における MRI の役割、栃木県核医学研修会記録集 42：1-3, 2001
11. 高橋直也、岡本浩一郎、酒井邦夫：Multidetector row CT を用いた披裂軟骨・輪状軟骨の Volume rendering 法による三次元表示の有用性、日本医学放射線学会雑誌 61(6)：310-311, 2001
12. 高橋直也：CT・MRI アトラスー正常解剖と読影のポイント頭部ー各論唾液腺と甲状腺、Medicina 38(増刊号)，132-137, 2001

13. 末山博男、山ノ井忠良、植松孝悦、斎藤眞理、酒井邦夫、杉田公、土田恵美子、松本康男、笹本龍太、伊藤 猛：食道癌の脳転移：臨床像と治療成績、日本医学放射線学会雑誌 61(10)：534-539, 2001
14. 古泉直也、森田哲郎、酒井邦夫、奥泉美奈、木原好則、石川浩志：小さい肺腺癌の画像と病理、画像診断 21：722-730, 2001
15. 新妻伸二、真保禎二、古泉直也、木原好則、奥泉美奈、他：CT 肺ドックと CT 精検 5 年間の比較－肺癌以外の疾患と CT 検診のデメリット－、臨床放射線 46：64-70, 2001
16. 木原好則：胸部単純 X 線写真のパーソナルコンピュータ用 CRT 画像における結節影検出能の評価－とくに JPEG 圧縮画像と Wavelet 圧縮画像の比較－、日本医学放射線学会雑誌 61：231-237, 2001
17. 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、伊藤寿介、酒井邦夫、他：Quiz この患者をどう診断するか、CLINICIAN 48(497)：8-9, 68-70, 2001
18. 高野徹、関裕史、高木聡、尾崎利郎、吉村宣彦、木村元政、酒井邦夫、他：真菌性肝脾膿瘍に対して体内埋め込み式リザーバーシステムを用いた抗真菌剤動注治療を施行した 1 例、IVR 16(4)：49-52, 2001
19. 平田明、森田哲郎、木村元政、他：超選択的に選択的動脈内カルシウム注入法(ASVS)を行い詳細な局在診断が可能であったインスリノーマの 1 例、糖尿病 44(1)：45-49, 2001
20. 古泉直也、奥泉美奈、酒井邦夫、木原好則、森田哲郎、石川浩志：【肺癌の画像診断】末梢型肺癌 CT 画像(GGO・FGGA)と病理診断、肺癌の臨床 3(4)：359-365, 2001
21. 木村元政：【循環器の画像診断ガイド】病態の画像診断心筋の異常心筋灌流評価 RI 法、総合臨床 50(増刊)：1311-1317, 2001
22. 木村元政：【循環器の画像診断ガイド】病態の画像診断肺循環の異常急性肺動脈閉塞 RI 法、総合臨床 50(増刊)：1444-1450, 2001

――2000――

1. 酒井邦夫：放射線腫瘍学の現況と展望、映像情報 32(6)：302-303, 2000
2. 樋口健史、岡本浩一郎、酒井邦夫：造影 MRI－次世代への飛躍、3. 脊椎；腫瘍、椎間板ヘルニア、その他、INNERVISION 15(4)：34-42, 2000
3. 加村毅、木村元政、酒井邦夫、関裕史、樋口健史、吉村宣彦、高野徹、高木聡、安住理恵子、山本哲史、三浦努、尾崎利郎：経過観察後に肝細胞癌と診断された MRI 上の肝内微小早期濃染巣の検討、臨床放射線 45(4)：543-549, 2000
4. 益子典子、杉田公、勝良剛詞、酒井邦夫、佐藤克郎、他：歯科矯正用簡易保持具を利用した小線源治療補助器具、頭頸部腫瘍 26(1)：52-56, 2000
5. 山田章吾、根本建二、高井良尋、広川裕、酒井邦夫、他：食道表在癌に対する標準的放射線治療、日本放射線腫瘍学会誌 12(2)：169-176, 2000
6. 松本康男、酒井邦夫、杉田公、土田恵美子、笹本龍太、末山博男：食道癌術後リンパ節再発における 5-FU 少量持続静注同時併用放射線治療、臨床放射線 45(6)：753-756, 2000
7. 松本康男、酒井邦夫、杉田公、土田恵美子、笹本龍太、斎藤眞理、末山博男：剖検あるいは手術にて腫瘍の残存・再発が否定された放射線治療後の進行食道癌、臨床放射線 45(7)：865-870, 2000
8. 勝良剛詞、益子典子、杉田公、林孝文、酒井邦夫、土田恵美子、松本康男、笹本龍太：舌及び口底癌の術後放射線治療患者に対する口腔衛生管理－急性放射線粘膜炎に対する有効性－、日本放射線腫瘍学会誌 12(3)：229-235, 2000
9. 岡本浩一郎、伊藤寿介、酒井邦夫：脳腫瘍と拡散画像(特集：MR における拡散のすべて)、画像診断 20(11)：1232-1239, 2000
10. 岡本浩一郎、吉村秀太郎、岡哲也、酒井邦夫、伊藤寿介：IVR における被曝と放射線防護－神経放射線領域を中心に－、臨床放射線 45(12)：1495-1503, 2000
11. 岡本浩一郎：症例 2：乳頭浮腫を指摘された患者の MRI 診断、日本磁気共鳴医学会雑誌 20(8)：390-393, 2000
12. 斎藤友雄、古泉直也、酒井邦夫、石川浩志、奥泉美奈、木原好則：画像診断と病理肺の異型腺腫様過形成、画像診断 20(11)：1194-1195, 2000
13. 高野徹、加村毅、尾崎利郎、吉村宣彦、関裕史、木村元政、酒井邦夫、他：肝外胆管腺筋腫の 1 例、腹部画像診断アトラス V(腹部放射線研究会編)：76-77, 2000
14. 植松孝悦、他：【乳癌診療の最前線】乳房温存療法をめぐる諸問題乳房温存療法の適応と検査法ヘリカル CT、癌の臨床 46(5)：593-599, 2000
15. 海津元樹、塚田博、佐藤敏輝、根本健夫、他：CT で捻転部位が描出された胆嚢捻転症の 1 例、臨床画像 16(9)：1110-1115, 2000
16. 海津元樹、塚田博、佐藤敏輝、根本健夫、急速に増大した限局性の慢性胆嚢炎の 1 例、臨床画像 16(10)：1252-1257, 2000

17. 登木口進、伊藤寿介、岡本浩一郎、他：99mTc-HMPAO と 99mTc-ECD SPECT の discordance を認めた単純ヘルペス脳炎の 1 経験例、新潟核医学懇話会記録集 27：21-24, 2000
18. 登木口進、岡本浩一郎、伊藤寿介、他：ミトコンドリア糖尿病の頭部 CT 所見、CI 研究 22(3)：193-197, 2000
19. 古澤哲哉、岡本浩一郎、石川和宏、酒井邦夫、伊藤寿介、他：CT にて発見された脳腫瘍？、CLINICAN 48：6-7 & 66-68, 2000
20. 中田力、岡本浩一郎、他：神経内科領域における MRI/MRA の最新動向、神経内科 53(3)：219-226, 2000
21. 古泉直也、奥泉美奈、木原好則、石川浩志、斎藤友雄、酒井邦夫：画像診断と病理薄壁空洞発生扁平上皮癌、画像診断 20(10)：1062-1063, 2000
22. 木原好則、古泉直也、酒井邦夫、他：画像診断と病理肺硝子化肉芽腫、画像診断 20(12)：1322-1323, 2000
23. 奥泉美奈、古泉直也、酒井邦夫：画像診断と病理肺クリプトコッカス症、画像診断 20(8)：846-847, 2000
24. 堀川伸介、古泉直也、奥泉美奈、酒井邦夫：画像診断と病理粘液産生性細気管支肺胞癌、画像診断 20(9)：950-951, 2000
25. 鈴木昌志、奥泉美奈、古泉直也：画像診断と病理 Congenital bronchopulmonary-foregut malformation、画像診断 20(7)：746-747, 2000
26. 堀祐郎、古泉直也、酒井邦夫、森田哲郎、斎藤友雄、奥泉美奈、木原好則、他：長期間観察できた胸腺腫の 1 例、画像診断 20(5)：570-573, 2000
27. 吉村宣彦、木村元政、高橋直也、加村毅、酒井邦夫、能登義幸、土橋幸夫、大滝広雄、柴木充朗：123I-BMIPP の初期循環動態の検討、新潟核医学懇話会記録集 27：47-49, 2000
28. 奥泉美奈：径 20mm 以下の限局性すりガラス濃度領域を呈する肺野病変の鑑別診断 HRCT 所見と病理像との対比、日本医学放射線学会雑誌 60(8)：419-427, 2000
29. 加村毅、山本哲史、酒井邦夫：【肝臓の偽病変あるいは偽腫瘍肝画像診断のピットフォール】肝癌と鑑別を要する過形成性変化慢性アルコール性肝障害に伴う過形成性変化、画像診断 21(1)：52-55, 2000
30. 児玉直樹、岡本浩一郎、他：頭部 MR 画像を用いたアルツハイマー型痴呆客観的診断法の基礎研究、電子情報通信学会技術研究報告 (ME とパイオサイバネティックス) 100(330)：17-22, 2000